
平民と貴族の恋物語

chisa

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

平民と貴族の恋物語

【Nコード】

N0096R

【作者名】

chisa

【あらすじ】

2011 2/18 chisa

擦り切れたズボンのポケットの中で擦れるコインと
あなたがその美しい鞆から取り出す紙きれが
同じ財布に収まるためには

僕はこの高い高い石の壁を登らなくてはならない

どんなに言葉を並べようと届きはしないだろう
こんなもの 君の鼻紙にもなりはしない

野花しか君に渡せるものがない僕を
むしろ嘲笑ってくれたなら

危険に身を挺してでも守ってくれる者よりも
きらびやかな舞踏会で一緒に踊ってくれる者が
より重要なんであって

この血で君の頬を赤く染めることがあったとしても
君の内側からその頬を赤く染めることは僕にはできない

ならば仮面の騎士となって
心さえも鉄のように冷たく頑丈にして
剣を振るおう

たとえ君が僕の顔を見ることがなくても
この身体に触れることがなくても
仮面の隙間からしか君を見ることができなくても

整然と並んだ柱のうちのひとつとしてしか君の目に映らなくても
それでも僕はそこに立つことをやめはしないだろう
たとえば僕が倒れても建物は変わらず立ち続けるのだとしても

本当は高くそびえる石の壁なんかじゃなくて

細い細い溝でしかないんだ

このポケットのコインが入り込んでしまいうくらいの
そんな細い溝でしか

だけど　それが僕をこんなにも苦しめているんだ

このポケットのコイン全部放り込んでも埋まらない
そんな細い細い溝が

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0096r/>

平民と貴族の恋物語

2011年2月26日11時42分発行